

DS愛の園 新聞

デイサービスセンター愛の園

センター紹介

今月はデイサービスセンター愛の園の人気メニュー「機能訓練」をご紹介します。

「訓練」というとなかなか「大変そうだな」とイメージがあるかもしれませんが、でも愛の園の訓練は実は「のんびり気持ちよく」なんです。専門の機能訓練士（看護師）が、皆さんそれぞれに合ったメニューを作り、快適な生活を送れる様にサポートしてまいります。

例えば、肩こりのひどい時には低周波を当てて痛みを軽減（写真左）。お年を召されてからよくあるケースでは両足のむくみ。写真は専用ブーツの中に空気が入り「空圧」で両足をマッサージしてくれる機械です。血流だけでなくリンパの流れも良くなって「気持ちいい」と好評です。腰痛には「ホットパック」



という温熱療法、腰だけでなく冷え性や肩こりにも効果があるそうです。

機械だけでなく歩行訓練や立位訓練なども、専門の訓練士がおひとりおひとりにゆとりとお付き合ひさせて頂いております。当然介護保険適応ですので一回五〇円（要支援の方は一月二二五円）。体も軽くなって気分爽快。是非お試し下さい☆



太田剛史訓練室主任

いつも、機能訓練に来て頂きましてありがとうございます。皆さんがいつまでもお元気で過ごして頂けます様、お身体のお悩みにお付き合ひさせて頂いてます。毎日楽しく暮らせる様に精一杯がんばります。

七夕飾り

七月七日、今年は日曜日、あいにく天気は曇り空。残念ながら天の川は今年も見えませんでした。●「今の幸せに」 ●「和歌山が平和でありますように」 ●「命ある限り、愛の園に通いたい」 ●「ふるりの山」 ●「命ある限り、愛の園に通いたい」 ●「思わず笑ってしまうモノから胸が熱くなるモノまでいろいろ願ひ事が飾られました。」



●「たくさんお話ができますように」 ●「童謡の昔にかへりたい」 ●「髪の毛が抜ける前に、もう一度パンチパーマがかけられますように」 ●「和歌山が平和でありますように」 ●「元気でいく たのしい」 ●「ふるりの山」 ●「命ある限り、愛の園に通いたい」 ●「思わず笑ってしまうモノから胸が熱くなるモノまでいろいろ願ひ事が飾られました。」

看護学生 研修



今年も6月より、熊野高校看護科の学生さん達が研修に来ています。6月から9月までの間、日替わりで数名の看護士の卵たちがやって来てくれます。最初は緊張一杯でセンターに来ますが、そのうち皆さんと笑顔でお話されている様子を

「たくさんお話ができますように」 ●「童謡の昔にかへりたい」 ●「髪の毛が抜ける前に、もう一度パンチパーマがかけられますように」 ●「和歌山が平和でありますように」 ●「元気でいく たのしい」 ●「ふるりの山」 ●「命ある限り、愛の園に通いたい」 ●「思わず笑ってしまうモノから胸が熱くなるモノまでいろいろ願ひ事が飾られました。」

キリストの愛を以って 互いに仕える



センター長 赤木 雅哉

「ともに」過ごして頂いた皆さん一人一人の顔が浮かんできました。「皆さんとともに」何か出来る喜びというのには本当にありがたい事なのです。

「愛」というものは好きだとか嫌いだとかそういうものではなくて、共に感じ、共に歩む事。そうする事で生まれるもの・・・といったくだりがありまして、それを聞き「あ、愛の園って、とてもいい名前なんだなあ」と改めて感じた次第です。これからも デイサービスセンター愛の園は、「皆さんとともに」歩んでいきたいと思ひます。

7月は

毎日暑い日が続きます。実は七月は熱中症予防月間でもあります。熱中症患者のおよそ半数は、六五歳以上。加齢に伴い暑さや脱水に対する感覚機能が低下、暑さに対する調整機能も低下するそうです。

- （こんな時は注意）
- ①急に暑くなった日
- ②体調を崩している時
- ③締め切った家である
- ④就寝中

- （こんな症状です）
- ①筋肉痛
- ②大量の発汗
- ③吐き気
- ④体がだるい

八月の予定

☆八月十三日の浦PTの指導はお休みです ☆八月二〇日・二一日に デイサービスセンター夏祭り（予定）を開催いたします。

募集

◎「夏祭り」ではご家族のご参加を募集しております。一緒に楽しんで頂いても結構、何かお手伝い頂いても結構です。午後2時よりの開催を予定しておりますのでご参加の際にはお気軽にお申し付け下さい。

〒649-2103 和歌山県西牟婁郡上富田町 生馬316-56

TEL (0739) 47-0105 FAX (0739) 47-4329

ホームページ http://shinai.or.jp